

平成25年11月7日

豊田工業高等専門学校

チーム名：Owari

| | | | | |
|-------|------|----|----|---|
| 情報工学科 | 第3学年 | 青井 | 佑 | 殿 |
| 情報工学科 | 第4学年 | 安藤 | 嘉基 | 殿 |
| 情報工学科 | 第3学年 | 海野 | 友希 | 殿 |
| 情報工学科 | 第4学年 | 岡田 | 貴弘 | 殿 |

独立行政法人国立高等専門学校機構

本部事務局教育研究調査室長 市坪 誠

日本マイクロソフト・国立高専機構 IT 共同教育プロジェクト

「Imagine Cup チャレンジプログラム」参加チームの選考結果について（通知）

標記のことについて、IT 共同教育プロジェクトチームにおける厳正なる選考の結果、貴チームを本プログラム参加チームとして採択することとなりましたのでお知らせします。

また、IT 共同教育プロジェクトチームによる評価書が作成されていますので、参考までに送付します。

なお、本プログラムの詳細については、後日所属高専を通じて連絡しますが、Imagine Cup 2014 日本大会は、Digital Youth Award 2013 と共催される予定ですので、コンテストの詳細については、Digital Youth Project のサイト (<http://digitalyouth.jp/>) も併せて確認願います。

【本件担当】

独立行政法人国立高等専門学校機構

本部事務局 教育研究調査室（野口，朝原）

電話 042-662-3226

FAX 042-662-3227

Eメール kyoiku@kosen-k.go.jp

豊田工業高等専門学校

Owari 殿

独立行政法人国立高等専門学校機構

本部事務局教育研究調査室

IT 共同教育プロジェクトチーム

「Imagine Cup チャレンジプログラム」応募作品の評価について

この度「Imagine Cup チャレンジプログラム」へ応募のありました貴チームの作品について、審査員による評価を下記の通りお知らせします。

記

1. 評 価

| 評価項目 | 満 点 | 評 点 | 平 均 |
|----------|-----|------|------|
| 合致性 | 5 | 4.0 | 3.2 |
| 独創性 | 5 | 3.5 | 2.7 |
| 有用性 | 5 | 3.7 | 2.6 |
| 操作/デザイン性 | 5 | 2.8 | 2.6 |
| 将来性 | 5 | 4.3 | 3.0 |
| 実現性 | 5 | 3.3 | 3.4 |
| ハッピー性 | 10 | 7.0 | 5.8 |
| 合 計 | 40 | 28.6 | 23.3 |

2. 総 評

アドホック通信によるローカル SNS という発想は非常に興味深く、大きな可能性のあるアイデアであると思います。災害時のサポート機能についても有効性が認められます。ユーザの定着化には、老若男女問わず簡単に操作できるなどの普段から使ってもらえる仕組みや利用状況を明確に打ち出す必要があると思いますので、さらに整理されると良いかと思います。また、ヒューマンエラーによってうっかり送りたくない情報を送ってしまったという状態にならないような配慮が重要かと思いますので、この点も踏まえた使いやすさを追求してください。趣味の合う仲間や地域、安全をより身近に感じることができる社会を目指して、Imagine Cup チャレンジプログラムに取り組んでください。